

山口谷堤防工事視察



吉野川堤防建設促進 特別委員会

主な内容

- 平成 24 年度決算 …… 2
- 一般質問に 8 人登壇 ……14
- 仲良しグループ ……20

金丸八幡神社の宵宮神事保存会

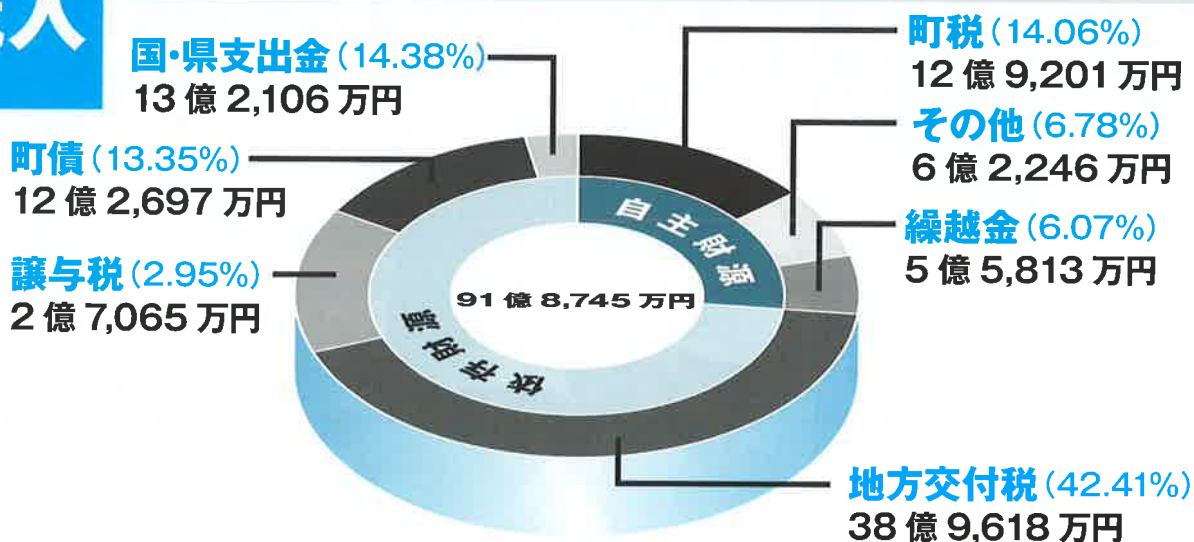
の成果を認定



9月定例会では、各常任委員会に付託された平成24年度一般会計決算・5つの特別会計と1つの企業会計決算を慎重に審議しました。その主な内容を報告します。

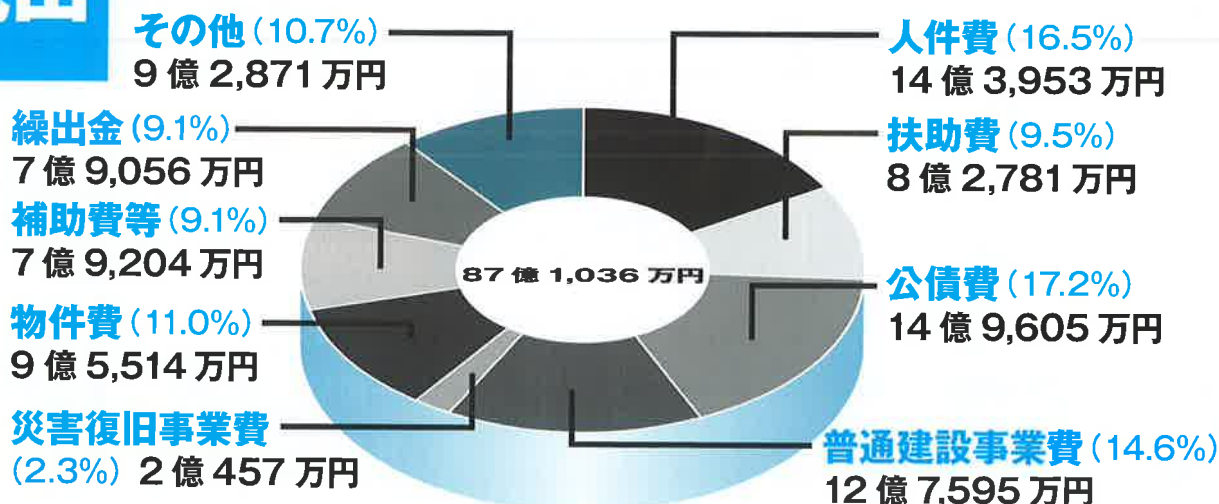
歳入

歳入総額 **91億 8,745万円**

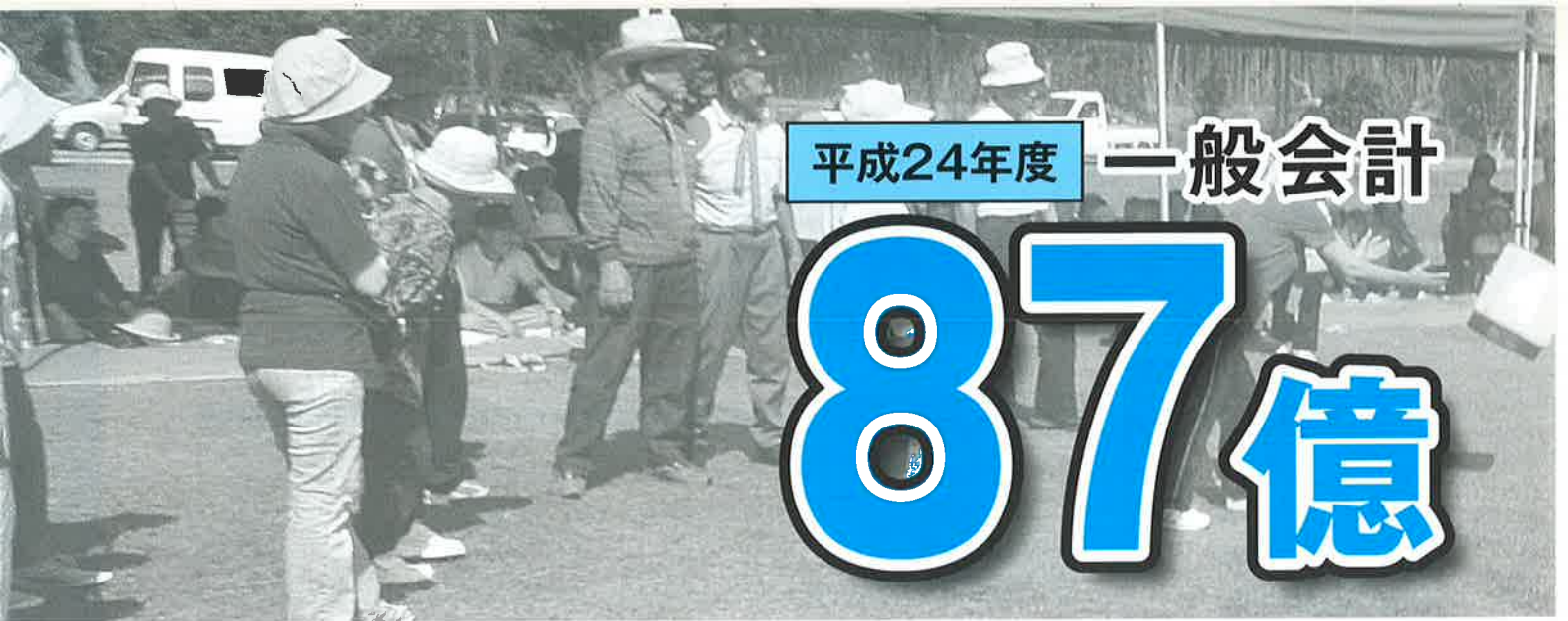


歳出

歳出総額 **87億 1,036万円**



※1万円未満は四捨五入しています。



平成24年度 一般会計

87億

老人クラブ連合会体育大会

平成24年度決算のあらまし

■一般会計における基金（貯金）残高と 地方債（借金）残高

年 度	基金(貯金)残高	地方債(借金)残高
17年度	11億3,800万円	144億6,500万円
18年度	13億8,000万円	135億7,800万円
19年度	14億3,900万円	123億7,300万円
20年度	15億4,700万円	114億3,000万円
21年度	21億4,200万円	112億3,600万円
22年度	31億4,400万円	109億2,700万円
23年度	36億6,200万円	104億7,500万円
24年度	45億6,100万円	103億3,400万円

※100万円未満は四捨五入しています。

一般会計歳入総額は、91億8,745万円で、昨年度に比べ3億147万円（3.4%）の増となり、歳出総額は87億1,036万円で、3億8,251万円（4.6%）の増となりました。これは、歳入の中で町税や国から町に交付される地方交付税が減収しているものの、町が行う事業のために発行した借入金である町債の学校施設や児童館施設整備にかかる発行額が大幅に増え、それに伴い、歳出でも公共施設や学校施設や児童館施設整備にかかる費用が増加したのが大きな要因です。

特別会計は、水道事業会計を除いた国民健康保険事業、簡易水道事業、公共下水道事業、後期高齢者医療事業、三加茂財産区の5事業の歳入合計額は21億2,217万円で、歳出の合計額は19億246万円となりました。特に国民健康保険事業の歳出では、保険給付費や後期高齢者支援金等などの増加により昨年度より1億1,570万円増（8.8%）の14億2,810万円となっています。

区 分		歳 出	前年度比	採決の結果
一 般 会 計		87億1,036万円	3億8,251万円	全 員 賛 成
特 別 会 計	国民健康保険事業	14億2,810万円	1億1,570万円	全 員 賛 成
	簡易水道事業	7,770万円	▲128万円	全 員 賛 成
	公共下水道事業	2億1,899万円	▲1,787万円	賛成14反対1
	後期高齢者医療事業	1億7,763万円	2,084万円	全 員 賛 成
	三加茂財産区	2万8千円	▲35万7千円	全 員 賛 成
水 道 事 業 会 計	収益的収支	1億1,492万円	▲825万円	全 員 賛 成
	資本的収支	6,920万円	▲2,084万円	全 員 賛 成

平成24年度
各会計の決算の
歳出額と採決結果

どうする滞納金

総務、産業建設、教育厚生常任委員会では、平成24年度の一般会計及び5つの特別会計や水道事業会計の歳入歳出決算審査において、それぞれの担当者から町の財政状況や、町税、町営住宅家賃、水道料金や保育料などの滞納についての説明がありました。その内容を報告します。

表① 町営住宅家賃滞納者数

滞納額	人数
～1万円	4人
1万円～5万円	13人
5万円～10万円	11人
10万円～20万円	9人
20万円～50万円	15人
50万円～100万円	14人
100万円～	10人
合計	76人

町営住宅家賃滞納状況

年 度	旧三加茂分	旧三好分	合 計
平成21年度以前	2010万4740円	366万5200円	2376万9940円
平成22年度	298万5000円	142万5900円	441万0900円
平成23年度	289万1100円	130万3200円	419万4300円
平成24年度	310万1800円	160万4600円	470万6400円
合 計	2908万2640円	799万8900円	3708万1540円

(平成25年8月31日現在)

表② 保育所別保育料滞納状況

年 度	みかも保育所	みよし保育所	みのだ保育園	みのり乳児園	合 計
平成16年度	0	0	0	3万5500円	3万5500円
平成17年度	54万5000円	14万5500円	3万3000円	0	72万3500円
平成18年度	34万0500円	52万2000円	26万7000円	0	112万3500円
平成19年度	38万3500円	64万3500円	8万3000円	0	111万円
平成20年度	65万8500円	40万6000円	11万5500円	7万5000円	125万5000円
平成21年度	30万5000円	87万1500円	59万1000円	0	176万7500円
平成22年度	24万3000円	62万9250円	34万2500円	37万4250円	158万9000円
平成23年度	108万6000円	119万6000円	45万2000円	10万3000円	283万7000円
平成24年度	30万6500円	53万5000円	2万1000円	5万9000円	92万1500円
合 計	386万8000円	494万8750円	190万5000円	64万6750円	1136万8500円

(平成25年5月31日現在)

表③ 児童クラブ別負担金滞納状況

年 度	昼間児童クラブ	足代児童クラブ	合 計
平成17年度	8400円	0	8400円
平成18年度	3万9200円	0	3万9200円
平成19年度	8万1200円	0	8万1200円
平成20年度	13万4400円	1万6800円	15万1200円
平成21年度	5万6000円	3万9200円	9万5200円
平成22年度	7万2800円	2万8000円	10万0800円
平成23年度	17万3600円	3万3600円	20万7200円
平成24年度	13万1600円	10万9200円	24万0800円
合 計	69万7200円	22万6800円	92万4000円

(平成25年5月31日現在)

表④ 町税・国民健康保険税滞納・不納欠損額

税 別	滞納額(累計)	不納欠損額
個人町民税	4133万4164円	183万6284円
法人町民税	122万3500円	10万5000円
固定資産税	7508万4674円	315万0300円
軽自動車税	492万3300円	43万8300円
国民健康保険税	8317万8813円	532万2250円
合 計	2億574万4451円	1085万2134円

(平成25年5月31日現在)

※不能欠損とは、税金を滞納したものが死亡し、相続人がいない場合や時効が成立した時など徴収の見込みがなくなった場合のことです。

表⑤ 上水道料金滞納状況

上水道	件数	金 額
平成16年度	104件	47万7650円
平成17年度	119件	63万2720円
平成18年度	112件	68万3770円
平成19年度	116件	46万8320円
平成20年度	159件	59万4300円
平成21年度	212件	90万2580円
平成22年度	196件	78万1600円
平成23年度	260件	97万9600円
平成24年度	392件	138万3230円
合 計	1670件	690万3770円

(平成25年9月12日現在)

表⑥ 簡易水道料金滞納状況

年 度	三好簡易水道		毛田簡易水道		加茂山簡易水道	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
平成17年度	0件	0円	8件	2万3960円	0件	
平成18年度	0件	0円	12件	3万4990円	0件	
平成19年度	1件	2920円	12件	2万6910円	0件	
平成20年度	12件	3万3190円	12件	2万4410円	0件	
平成21年度	16件	2万6330円	12件	2万4410円	0件	0円
平成22年度	15件	3万1070円	12件	2万1030円	0件	0円
平成23年度	30件	4万3510円	12件	2万3960円	4件	7210円
平成24年度	123件	40万1110円	12件	2万1330円	18件	6万5210円
合 計	197件	53万8130円	92件	20万1000円	22件	7万2420円

(平成25年9月12日現在)

公共下水道料金滞納額状況

年度	件数	金額
平成22年度	4件	1万4680円
平成23年度	2件	5060円
平成24年度	0件	0円
計	6件	1万9740円

(平成25年9月12日現在)

される保護者から滞納金を徴収できるようになり、過年度分の徴収に成果を上げています。しかしながら24年度の滞納は92万円あり、総滞納額は、昨年度より25万円多い1,136万円となっています。

■町営住宅家賃滞納者数(表①)では、総滞納者数が昨年度の75人から1人増えて76人となっています。24年度の滞納金は470万円で、総滞納額は昨年度より266万円多い3,708万1,540円となっています。

■保育料金(表②)については、児童手当が支給

385万円少ない1,085万円となっています。■上水道(表⑤)については、過年度分の滞納を少しずつ減らしてはいるものの、合計額で69万円多い690万3,770円となっています。

■児童クラブ(表③)昼間、足代児童クラブの総滞納額は、92万4,000円となっています。

■町民税(表④)をはじめ4つの税の滞納額累計合計は、悪質な滞納者に対しての差し押さえなどを行い、昨年度より1,282万円少ない、2億574万円となっています。不能欠損額も1億1,385万円少ない1,085万円となっています。

■簡易水道料金(表⑥)

の滞納については、三好簡易水道が24年度は123件の滞納件数となり、総滞納額は昨年度より75件も多い197件。また、加茂山簡易水道においては、24年度が18件、6万5,000円といきなり増えて、総滞納額でも22件、7万2,420円となっています。

※昨年度に比べ、どの部門についても、滞納者に対して督促をはじめ徴収の努力をしているのが伺えます。特に、保育料や児童クラブ負担金の滞納金徴収のため、平成24年度より支給された児童手当から、過年度分を主に約130万円の滞納金を徴収しています。徴収にあたっては、過年度分について計画性をもって支払ってもらい、現年度分については全額支払ってもらうという強い決意が必要です。税金を真面目に払ったものが損と思われぬよう「公正公平な納税」を念頭に置き、徴収体制を強化し、滞納徴収に取り組んでいただきたい。

町の財政を診断

健全な段階で推移

4つの健全化判断基準でチェック

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき町から報告を受けました。平成24年度決算における東みよし町の財政の健全性を表す4つの指標は、いずれも危険な基準(※早期健全化基準)を超えておらず、財

政状況は健全な段階で推移している状況です。しかしながら、今後、学校の施設の耐震化やインフラの整備など、必要不可欠な大型事業が山積しています。引き続き、限られた財源の効率的、効果的な運営やいつその健全化へ向けた取り組みが求められます。

財政健全化法

国は地方公共団体の財政破綻を未然に防ぐために、財政健全化法を作りました。この法律によって、国は悪化した地方公共団体の財政状況をより把握し、早期健全化を促せるようになりました。町は、財政の健全化を判断するために4つの健全化判断比率 ①実質赤字比率 ②連結実質赤字比率 ③実質公債費比率 ④将来負担比率と、その算定の基礎書類を作成し、監査委員の審査を受け、その結果を議会に報告・公表しなければならなくなりました。判断比率基準を超えた場合は、財政再建に取り組むこととなります。

健全化判断比率

※早期健全化基準を超えると、財政再建のための計画を作り、財政の立て直しを図る必要があります。※赤字がないため「二」と記載しています。

指標	内容	平成24年度	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	—	14.8%
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字の割合	—	19.8%
実質公債費率	年間の借金返済額の割合	12.3%	25.0%
将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	14.8%	350.0%

平成24年度の一般会計、特別会計予算について、どのように使われたのか、各常任委員会で慎重に審議されました。その質疑の主な内容を要約してお知らせします。

一般会計

町の安心安全のために
道路照明灯維持管理、整備事業

問 道路照明は町内にどのくらいあるのか。また年間の電気代等の経費は。

答 夜間における犯罪の防止と町民の通行の安全を図り、安心して暮らせるまちづくりを推進するため、道路照明灯



1,461箇所
の維持管理と29箇所の新設（器具取替含む）を行った。電気代は834万円、修繕工事費59万円、新設に要した経費は97万円。

児童の健全な育成に
加茂児童館建設事業

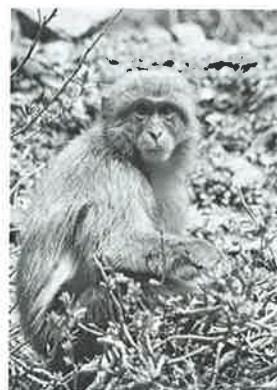
問 加茂児童館建築の経緯と要した経費はどのくらいか。

答 町道滝下中村線の新設工事に伴い移転が必要となり、旧児童館の南側に新しく建築した。工事請負費9,150万円、公有財産購入費3,346万円、設計委託料437万円、工事監理委託料135万円、移転登記委託料88万円、各種手数料16万円、備品購入費377万円等。新築した加茂児童館において、加茂児童クラブを運営し、幼稚園児や小学3年生までの児童109名の健全な育成に寄与している。



加茂児童館

農作物の被害防止のために
鳥獣害防止総合対策事業



サルの被害増加中

問 イノシシやサル、シカなどによる農作物等への被害が増しているが、どのような対策をしたのか。

答 イノシシの被害が引き続き深刻であるため、町内にイノシシ用防護柵（ワイヤーメッシュ柵）を延べ8,414m設置した。また、より多くの捕獲を目的として猟友会と連携をとりながら、箱罠を町内19カ所に設置した。経費は国からの交付金が251万円、町から157万円、ワイヤーメッシュ柵設置者の自己負担金が45万円。

経済活性化のために
リフォーム支援事業

リフォーム中の住宅



問 1,000万円の予算を計上していたが、どのくらいの成果があったのか。

答 町単独の事業で実施したリフォーム支援事業の対象工事費は30万円以上。補助金額は工事費の20%で、上限が20万円。

- 三好地区 補助金交付者数19名、補助金交付額 325万5,000円
 - 三加茂地区 補助金交付者数37名、補助金交付額 638万7,000円
- 合計で、56名、964万2,000円。



特別会計

国民健康保険事業

問 国民健康保険事業の被保険者数は。

答 年間平均被保険者数は3,236人、平均世帯数は1,912世帯、被保険者加入割合は20.9%。

国民健康保険事業の出産育児一時金11件、459万円を支出、葬祭費24件、120万円を支出。



元気な子どもたち

後期高齢者医療事業

問 後期高齢者医療事業の被保険者数は。

答 平成24年度未被保険者数は2,718人。保険者数は、昨年度(2,703人)より15人増加し、また保険料率の改定によって歳入歳出とも2,0

00万円ほど増加している。24年度の1人当たりの医療費は、107万1,849円と県下で一番高い医療費となった。



老人クラブ連合会体育祭にて

簡易水道事業

問 施設改良費858万円の内訳は。

答 三好、毛田、加茂山の3つの簡易水道があるが、主に加茂山辺地対策に伴う水道管敷設替え工事230万円など、5つの事業を実施。



水道工事

公共下水道事業

問 平成24年度の管路の延長はどのくらいか。また、繰入金はどのくらいか。

答 管路の延長は、約520m、面整備ベースで0.12kmを整備。総管路の延長は、約32.1km、となり、面整備ベースで72.8kmを整備したこ

とになる。繰入金は1億3,800万円。



三好浄化センター

三加茂財産区

問 歳入、歳出が2万8,000円の理由は。

答 財産貸付収入が主なもの。収入の全額を運営資金積立金に充て、積立金の総額は706万円になる。



財産区の山

水道事業会計

問 2,628万円の黒字の理由は。

答 収益的収入は、前年度比107万円ほど減少しているが、修繕費が少なかったため。



下水道工事

三好中学校体育館解体工事

危険な体育館解体に1,520万円



三好中学校体育館

三好中学校体育館は昭和40年に建築され、48年が経ちます。歴史のある体育館ですが、鉄骨製の梁が錆びてくるなど、目に見えて老朽化が進んでいます。また、耐震診断で危険家屋となり、平成25年度に解体する計画となっています。今回の補正で体育館解体工事を行います。

9月定例会は、9月10日から9月20日までの11日間の会期で開催しました。この定例会では、平成24年度一般会計決算・特別会計決算の認定、平成25年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、条例改正や人事案件などを審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には8人の議員が登壇して、オアシスや限界集落対策などについて活発な質問を展開し、町の考えをいただきました。

コンクリート製 スタート台整備 ぶぶるパークゴルフ場

平成17年度より供用開始となった、ぶぶるパークかものパークゴルフ場。現在、「東みよし町パークゴルフ協会」約120名らが、練習や大会の会場として主に利用しており、年間約15,000人を超す利用があります。町民の生きがいや健康増進に寄与する重要な交流施設のひとつとなっています。しかしその反面、設備としては、プレーを始める際の「スタート台（木製）」の消耗が激しく、町パークゴルフ協会が簡易な修繕を行いつつ使用してきましたが、今回特に耐久面を考慮し、コンクリート製のスタート台として整備します。



PGスタート台

補正

9月定例会に提案された各会計の補正予算は次の通りです。

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果
一般会計(第2, 3号)	1億6,138万4千円	75億9,706万3千円	全員賛成で可決
特別会計	国民健康保険事業(第1号)	14億7,273万9千円	全員賛成で可決
	簡易水道事業(第1号)	1億3,507万6千円	全員賛成で可決
	公共下水道事業(第2号)	2億8,443万5千円	賛成14, 反対1で可決

人事案件

じんけんようごいじん
人権擁護委員



たにふし ともはる
谷藤 友治 氏

前任者が12月31日をもって任期満了となるため、後任に谷藤友治氏(60歳、足代)を推薦することに同意しました。任期は3年です。

西庄地域活性化のために 交流拠点施設整備事業

1,000万円

平成21年度に休校となった西庄幼稚園を活用し、水車小屋等の交流施設を整備します。園庭に建設する水車小屋は、木造平屋建てで建築面積…約38・35㎡。製粉場（石挽き）、調理場（いろり・かまど）等が備わり、そば打ち体験を中心とした歴史的な生活文化を再現する体験型交流施設を予定しています。その他、薪小屋の整備、幼稚園舎のトイレ等改修も行い、園舎和室は、自らが打った

そば等を食べてもらう、休息・交流スペースとなります。本地域では、昔、加茂谷川沿線に水車小屋が点在しており、そばの産地でもありました。西庄地域ならではの歴史的な文化交流から、地域活性化を図ります。

平成21年度に休校となった西庄幼稚園を活用し、水車小屋等の交流施設を整備します。園庭に建設する水車小屋は、木造平屋建てで建築面積…約38・35㎡。製粉場（石挽き）、調理場（いろり・かまど）等が備わり、そば打ち体験を中心とした歴史的な生活文化を再現する体験型交流施設を予定しています。その他、薪小屋の整備、幼稚園舎のトイレ等改修も行い、園舎和室は、自らが打った



水車建設予定地の視察
(広報特別委員会)



契約 町営バス 締結 低床型バスを導入

■町営バス購入概要

項目	概要
購入概要	日野自動車(株)製バス（ポンチョ） 低床型・多区間・郊外型 中乗中降
入札方法	見積もり入札
契約先	(有)大西自動車
契約金額	1,974万円
納入期限	平成26年2月28日



新しく購入するバス

町営バス2台のうち1台を老朽化（平成11年登録）により、買い替えることになりました。新しく導入するバスは、お年寄りや障がい者の乗降にやさしい低床型バスです。今回、バスの購入費が700万円を超えたため、議会の議決が必要となりました。

陳 情

陳情の名称	代表者	審査結果	
森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方財源確保のための意見書採択に関する陳情書	全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣 一徳	採 択	全員賛成で可決
伊方原発の再稼働を行わず、エネルギー政策の転換により脱原発社会をめざすことを国に求めることに関する陳情	さよなら原発徳島実行委員会 代表 藤永 知子	継続審査	賛成14、反対1で可決
道州制導入に反対する意見書	徳島県町村議会議長会 会長 大西 一司	採 択	全員賛成で可決
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情	消費税の廃止を求める徳島県各界連絡会 代表者 山根 憲一	継続審査	賛成14、反対1で可決

※採択された2件の陳情は、関係省庁の大臣に意見書として提出します。

東みよし町議会では総務、教育厚生、産業建設の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを9月12日、13日、17日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

教育
厚生

トイレ改修工事に500万円 生活環境の変化に対応

昭和52年に建てられてから36年が経ち、73人の幼稚園から小学3年生の児童が通う三庄児童館。子ども用男児トイレには、小便器が2基と和式大便器が1基、女兒トイレには和式大便器が2基あります。生活環境の変化により洋式トイレが普及し、町の施設でも洋式トイレへの改修を順次

進めています。今回、三庄児童クラブでも男女の和式大便器3基を洋式化します。また、不足が心配されていた女兒トイレに、大人兼用の洋式便器1基を増設します。また、加茂幼稚園の園児用トイレの大便器6基のうち1基が洋式で、後の5基は和式です。今回、2基を洋式化します。



和式トイレ

産業
建設

町道改良、排水工事に500万円 県単土地改良事業で

足代地区の町道子守東線は、排水路がないため、道の北側から流入した雨水が町道を横断して南側の家屋等に流入しています。今回、三角側溝とコンクリート舗装工事で横断勾配を修正し、雨水の流入をふせぎます。延長130m、幅員2.7m。また、町道綿ノ久保古田線は、未舗装の為、通行に支障を来しています。また、既設水路も老朽化により破損して農作業に支障を来しています。今回、道路擁壁改良と舗装工事を行います。延長800m、幅員2m。



町道子守東線



町道綿ノ久保古田線

産業
建設

水道管布設工事1,500万円 古い水道管を更新

平成25年度施行計画の公共下水道管渠工事に伴い、古くなった水道管を新しい水道管に替える布設工事を行います。町道菖蒲新町線281m・甲斐森中の段線157m・松岡線115m・ミツマサ市川原線270m等、総延長830mです。水道管の口径は、25mmから100mmで、既存の水道管の口径と同じです。工事費は1,500万円。

平成25年度施行計画の公共下水道管渠工事に伴い、古くなった水道管を新しい水道管に替える布設工事を行います。町道菖蒲新町線281m・甲斐森中の段線157m・松岡線115m・ミツマサ市川原線270m等、総延長830mです。水道管の口径は、25mmから



水道管布設工事

産業
建設

住宅リフォーム補助事業 好評につき追加補正500万円

昨年に引き続き、住宅環境の向上に資するとともに、町内の消費活動及び地域の活性化を図ることを目的として実施している住宅リフォーム補助事業ですが、当初予算で計上していた予算額が早期に終了したため、今回追加補正することとなりました。補助金額は、補助対象工事費30万円以上(税別)の20%で、上限20万円です。



家のリフォーム

教育
厚生

体

育館備品に600万円 新体育館備品として購入

三庄小学校体育館完成後の体育館備品として、演台・折りたたみ椅子・テーブル等のほか跳び箱やマット、室内用クライミングウォール等のスポーツ用具の更新整備を行います。



演 台

教育
厚生

加

茂小学校のICT設備を充実 電子機器に240万円

＊ICT環境整備については、足代小学校に充実した整備がされるなか、町内の各小学校も電子機器を使つての学習に取り組んでいます。今回、クラス数も多く整備が十分でなかった加茂小学校に、ノートパソコンと電子黒板ユニット15教室分、タブレットパソコン6班＋教師用の整備)、大判プリンター1台を購入し、ICT環境整備の充実化を図ります。

＊ICT：情報通信技術



ICT授業(足代小学校)

教育
厚生

幼

小学校消防設備の整備 児童の安全のために102万円

幼稚園や小学校の消防設備については、年2回の定期点検を行い消防署に報告していますが、近年点検により不具合が指摘されることが多く、整備の必要に迫られていたところで、今回、三庄小学校屋内消火栓設備の修繕、昼間小学校体育館誘導灯

幼稚園や小学校の消防設備については、年2回の定期点検を行い消防署に報告していますが、近年点検により不具合が指摘されることが多く、整備の必要に迫られていたところで、今回、三庄小学校屋内消火栓設備の修繕、昼間小学校体育館誘導灯



消火栓ポンプ

予備電池の取替、足代小学校感知器・発信器等の取替、加茂幼稚園誘導灯予備電池等の取替、昼間幼稚園に天井点検口の設置をします。

産業
建設

町

営住宅修繕費500万円 快適な暮らしのために

町営住宅は昭40～50年代に建設された住宅が多く、築30年を超えたものが大半となっています。このため雨漏りや床抜け・給排水設備等、全般的に老朽化が激しく、毎年各種の修繕を行っていますが、雨漏り等の修繕は1棟で100万円程度の費用が必要となる場合もあるため年に数棟しか修繕できない状態となっています。特にここ数年来は、集中豪雨や大型台風の発生時に入居者から不安の声が多く寄せられています。町としても雨漏りは建物の内部を腐食させ老朽化を促進し、漏電等の危険性もあるため、雨漏り住戸を修繕するとともに一般修繕をします。



修繕が待たれる屋根

教育
厚生

小

中学校理科教育設備の整備 デジタル顕微鏡等757万円

文部科学省は平成24年度補正予算繰越と25年度予算において、理科教育設備の整備に2分の1国庫補助を使い重点的な整備を図っています。今回、加茂小学校にデジタル顕微鏡等、三庄小学校に顕微鏡USBカメラ・デジタル画像システムなど、昼間小学校に生物顕微鏡等、三加茂中学校にデジタル生物顕微鏡・実物投影機等の整備をします。



デジタル顕微鏡

本年12月から用地買収を開始 堤外地買収の陳情実る

吉野川堤防建設促進特別委員会

委員長 槇山幸一

堤防工事視察

9月17日、加茂第一堤防の山口谷川堤防工事現地視察を行いました。まず、「産直みかもん」に



堤防工事の説明

野川水系河川整備計画や、山口谷川堤防工事の本体工事が平成25年12月末、JR近接の委託工事は平成26年2月末の完成予定をしているなどの説明を受けました。

堤防延長4.5km

隣接する国土交通省展示室に於いて、国土交通省四国整備局徳島河川国道事務所清水副所長より、平成16年10月の台風23号吉野川外水氾濫区域、吉野川水系河川整備計画や、山口谷川堤防工事の本体工事が平成25年12月末、JR近接の委託工事は平成26年2月末の完成予定をしているなどの説明を受けました。

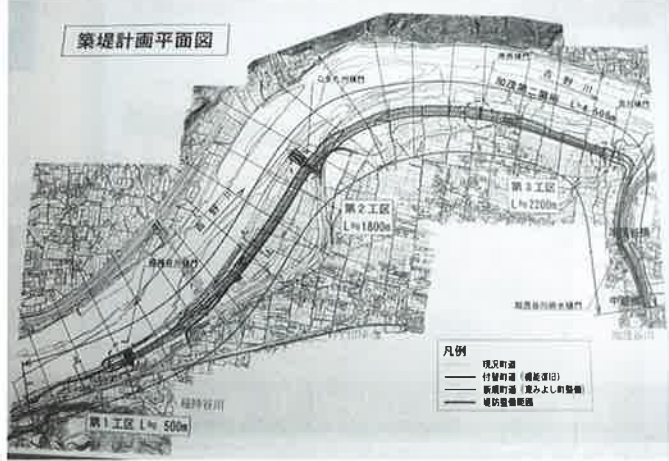
現地視察後、委員会室に於いて、吉野川堤防建設促進特別委員会を開催しました。加茂第二堤防については、築堤計画延長が4.5km、全区域を3工区に分けていて、西町から稲持谷川までを第1工区(0.5km)、稲持谷川から高島下流までを第2工区(1.8km)、高島下流から加茂谷川取り付けの中筋橋までを第3工区(2.2km)としています。それぞれの構造については、第2・3工区については、土羽土による築堤、第1工区のみ用地幅が狭小な為、逆

第2工区から着手

丁式擁壁を用いた特殊堤となるとのことでした。

加茂第二堤防工事については、平成16年10月の台風23号により浸水被害の大きかった第2工区から着手します。なお、第2、3工区の土羽高については、早期に事業効果を上げる為、計画高水位までの施行を全区間完了後、余裕高2mの施行を行うとのことでした。現在の進捗としては、昨年度(平成24年度)より第2、3工区の地元説明会を開催して、本年6月には第1工区の地元説明会を皮切りに全区間開催済みで、本年度から用地買収に取り掛かる計画をしています。本町の用地対策課に事務委託をしています。

先月(8月)には、昨年度用地測量を終えている通称高島地区の土地・物件調査を作成し、用地買収の前段階であります用地説明会を2度にわたり開催しました。現在、国土交通省が用地買収に係る単価算定の作業中で、本年12月から用地買収に取り掛かり、一定の区間の用地買収が完了した箇所から工事に着手し、早期の事業効果発動を目指すとのことです。堤防完成後の内水対策については、基本的に排水ポンプの設置は現段階では考えておらず、国土交通省徳島工事事務所管内所有のポンプ車を、被害が増幅していく可能性のある箇所に、町の要請に呼応して配備



吉野川堤防工事

堤外地買収の陳情実る

最後に、懸案事項だった堤外地の買収については、国土交通省への陳情等により、全区間の買収をしていただけることとなりました。



町の政策に生かせ

先進地視察

東みよし町議会では、今後の町づくりに役立てるため先進地を視察し、調査・研究しています。

3/21

福岡県大刀洗町

DATA

平成25年7月31日現在

人口	15,508人
世帯数	4,921世帯
面積	22.83km ²



大刀洗町での研修



大刀洗町議会

議会改革を研修

福岡県の中南域を占める筑後平野の北東部、日本三大河川の筑後川の中流域に位置する大刀洗

町。議員数は12名で、開かれた議会・信頼される議会を目指して議会の活性化に取り組んでいます。「住民からの意見聴取や住民への報告ができていない。議員間の議論は十分にできていない。議案に対して十分なチェック機能を果たせていない。」など今までの議会活動を反省して、町民に開かれたわかりやすい議会にするべく研鑽を重ね、議会改革を行っています。今年12月議会での議会基本条例の制定を目指しています。議員が「一丸となって議会改革に取り組む姿勢に圧倒されました。」

8/22

鹿児島県さつま町

グリーン・ツーリズムを研修

鹿児島県の北西部、鹿児島市から約50kmの周囲を山々に囲まれた盆地に位置するさつま町。平成17年に3町が合併して誕生した町です。豊かな自然を利用して、「さつま町グリーン・ツーリズム研究会」が中心となって

「さつま町グリーン・ツーリズム研究会」が中心となって「さつま町グリーン・ツーリズム研究会」が中心となって「さつま町グリーン・ツーリズム研究会」が中心となって

生の受入れや農家民宿による都市と農村の交流を展開しています。グリーン・ツーリズムが新たな観光の形として着実に根付いている町です。



田植え体験



グリーン・ツーリズム

堤防建設促進を要望

吉野川堤防建設促進特別委員会

10月2日、吉野川堤防建設促進特別委員会は、国土交通省（水管理・国土保全局）・財務省（主計局）及び本県選出の衆参両院の国会議員を訪ね、吉野川堤防の建設促進や無堤地区の早期解消、さらに堤外地の有効活用などについて要望してきました。



国土交通省へ要望

DATA

平成25年7月1日現在

人口	23,087人
世帯数	9,790世帯
面積	303.43km ²

8議員

15項目の質問を行い、町の考えをたどしました。

まちの考えを問う

ピロリ菌検査を 集団検診に

健康づくり課長 今後の課題とします



横関 道恵議員

横関道

ピロリ菌とは胃にす

みつく細菌で、経口によって感染すると言われています。感染者は非感染者に比べて5・1倍胃がんになりやすいことがわかりました。生活環境の衛生面などの関係から40歳以上の人に感染者が多く、70%が感染しているとも言われています。そこで、ピロリ菌検査を集団検診の項目に加えること及び公費助成はできないでしょうか。

健康づくり課長

現在東みよし町では、

健康増進法に基づき各種がん検診を実施しています。ピロリ菌除菌の有効性は徐々に実証されつつありますが、あくまで個人の判断で医療機関と相談して行う必要があると思います。現時点では、国の健康増進法に基づきがん予防策を優先していきたいと思いますが、集団検診に追加、公費助成ともに今後の課題とします。



ピロリ菌

一般質問

高齢者肺炎球菌ワクチンの公費助成は

健康づくり課長 10月から接種予定

横関道

現在、徳島県内では

北島町、阿南市、石井町、那賀町、神山町が75歳以上、上板町が70歳以上の肺炎球菌ワクチンの公費助成をしています。三好市においては、75歳以上の人を対象に、本年25年9月1日から実施となっているようです。高齢者肺炎球菌ワクチンの公費助成はできないでしょうか。

健康づくり課長

75歳を対象として、

肺炎球菌ワクチンの接種者に対し、接種費用7,500円のうち、3,000円を公費負担とし、残り4,500円を自己負担として接種していた上です。この10月から接種予定で、現在事務作業を進めているところです。

子どもデイサービスの実施を

福祉課長 医師団と相談して検討

横関道

子どもデイサービス

(病児・病後児保育)とは、子どもが風邪などにより

熱を出し、保育所、学校に行くことができないときに、一時的に預かり、保育看護をすることをいいます。病児、病後児をもつ保護者の方が安心して働くことができるよう

福祉課長

公共施設での実施は、

国の病児、病後児保育実施要領では専用スペースを設け、そこに看護師、助産婦、保健師等を配置



すればできるとなっているが病状の悪化、急変するなどしたときの対応が難しいと思われるので、他市町村のように医療機関で実施できないか、東みよし町の医師団と相談して検討していきたいと思えます。

金婚・ダイヤ婚の申請を簡単に

町長 今後検討する



なかがわ ゆうじ 議員
中川 祐司

もつと簡単にできないものだろうか。」という声が聞かれます。何とか簡単に婚姻の確認ができ、申請手続を簡素化できないものでしょうか。また、もつと幅広い周知ができないでしょうか。

中川

ご存じのように、金婚とは結婚してから50年、ダイヤモンド婚とは結婚してから60年を迎えられたご夫婦のことです。町では、50年、60年を互いに助け合い、励まし合い、慈しみ合つて社会に貢献されてきた方を敬老会にお招きしてお祝いをしています。しかしながら、その年の金婚、ダイヤモンド婚の該当者になつた方から、「役場へ行つて戸籍謄本をとつて申請をしなくてはいいけない。婚姻の確認や金婚・ダイヤモンド婚の手続が

福祉課長

結婚後50年、60年を確認する方法としては、戸籍を確認する以外現段階では方法がありません。町職員でも簡単に戸籍を確認することはできません。周知の方法については、告知端末等を活用して周知の拡大を来年度より実施していきたいと思

住民課長

役場の職員であるなら、わざわざ戸籍謄本までとらなくても婚姻日の確認ぐらいしてあげたら



表彰される金婚受賞者

いいのにと、考えている方も多いかもしれません。が、平成19年5月1日より新たに戸籍法の一部が改正され、戸籍事務の取り扱いが非常に厳格化されました。全国どこの市町村でもこの法律の定めるところにより、担当部署以外での戸籍事務の取り扱いはできないこととなつていきますので、ご理解をいただきたいと思

町長

金婚・ダイヤモンド婚については、本当に心から祝えるような形、また簡易な形で申請等々できるように、今後検討させていただきます。

職員の接遇とマナーの向上を

総務課長 町独自の接遇研修を企画



かわはら かつよし 議員
川原 勝市

川原勝

行政改革等により、職員数が削減される中、住民サービスを低下させることなく、住民福祉のさらなる向上等を図るには、事務の効率化や能力の開発等、人材の育成に向けた各種研修への参加は重要と考えます。職員の専門的な知識、技術等の修得を目指した研修への参加状況はどのようになっていますか。

総務課長

平成24年度の専門的な研修受講者は、各課で延べ361人。安全運転管理者講習やパソコン講習等々に378人が受講。また、全国レベルの研修に3人が参加。さらに、徳島県自治研修センターで開催された職務別の1単元の特別研修等に34人が参加しています。町独自の法令研修、救命研修に113人が参加しています。

川原勝

人権と接遇等に関する研修、中でもマナーや礼儀等に重点をおいた研

修等への参加状況はどのようになっていますか。

総務課長

人権研修については、町独自の研修に39人が参加。また、町が毎年一回開いている人権研修には39人が参加しています。接遇に関する研修は実施していませんが、NITTのユーザー協会の電話対応の研修に4人が参加しています。職員の礼儀やマナー等については、住民の声というところで、重く受けとめ反省しなければならぬと考えています。今後は、外部の接遇研修に積極的に参加できる体制を構築し、新年度には、町独自の接遇研修を企画してみたいと考えています。

町長

公務員の仕事は、住民に対するサービス業と

考え、対応のしつかりできる職員を育てていきたいと考えています。接遇等に関し、指導や教育の方にも力を入れていきたいと考えています。

内野バイパスの開通時期は

建設課長 26年度中に開通予定



長谷川 吉正議員

長谷川

県道丸亀三好線において、現在、光北住宅集会所の移転をはじめ、内野地区の手前では、橋台の工事も終わり橋が架かるのを待つような状況ですが、橋の完成、道路の供用開始時期はいつごろになりますか。

下部工事については既に完了しており、現在、橋梁に接続する光北住宅周辺の改良工事が急ピッチで進められている状況です。10月にはこの工事も完成する予定で、平成25年度中に橋梁上部の工事を発注し、平成26年度中に舗装工事、安全対策工事が発注され、開通する予定となっております。

建設課長
内野バイパスの開通時期ですが、小川谷橋梁



橋の建設が待たれる橋台

ケーブルテレビの受信料は

企画課長 3年間は値上げをせず、消費税は転嫁

長谷川

昨年の9月議会で質問をした、ケーブルテレビのテレビ大阪関係の受信についてですが、その後の進捗状況はどうなっていますか。

企画課長

テレビ大阪の放送開始については、町民の皆様から毎年多数の要望をいただきますが、いまだに受信できない状況です。この1年、放送業界を取り巻く状況が変化して、ケーブルテレビ徳島が加盟している日本ケーブルテレビ連盟と日本テレビジョン放送著作権協会との間でテレビ放送の再放送に関して基本合意が今年の6月に交わされ、平成26年4月からケーブルテレビ側が使用料の支払いをします。使用料が発生するということでの料金の値上げについては、ケーブルテレビ徳島では、来年4月から3年間は値上げをせず、見守りたいと言っています。ただ、消費増税が上がった場合はその分は転嫁するという回答でした。

奨学金の滞納の状況は

学校教育課長

償還滞納額は81万円

長谷川

奨学金総額、過去の貸付額はいくらになっていますか。奨学金を利用した人数は何人ですか。奨学金の滞納の状況はどうなっていますか。また、奨学金を受ける人数が少なくなっているよ

うですが、応募が少ないのか、選考基準が厳しいのですか。

学校教育課長

平成25年9月1日現在、奨学資金の現状はつぎのとおりです。

奨学基金総額	7,637万1,000円
償還金額	2,193万9,500円
現在の貸出額	96万円
基金現在高	5,347万1,500円

奨学金制度の現在までの利用人数は、202人です。滞納者は4人で、償還滞納額は81万5,500円です。

教育課長

現在、貸付額が少額なので応募者が少ないのではないかと思われますが、基金残高もあるのので、基金残高もあって、できる限り多くの応募をいたたくよう検討していきます。

老朽危険家屋の支援は

総務課長 本町は対象外

長谷川

老朽危険家屋の解体について支援制度について、本町は老朽危険家屋の調査を実施しているのでしょうか。調査しているのであれば、町内に危険家屋と見られる家屋は、何軒あるのでしょうか。

総務課長

県の老朽危険空家制度は、認定を受ければ、5分の1の個人負担で老朽危険家屋の解体ができる制度です。現時点で東みよし町は、区域指定がされていないので、対象とはなっていません。老朽危険家屋の調査は実施していませんが、住民の方からの通報、あるいは、産業課の空き家調査の中で特に危険と思われる建物があった場合、情報共有という形で総務課へ連絡をいただいています。軒数については、現在7件の危険物件を確認している状況です。



坂本 健二議員

オアシスの借地料の見直し交渉を

産業課長 状況調査を行いながら進める



吉野川ハイウェイオアシス

坂本 健

吉野川ハイウェイオアシス

アシスや周辺のバンガロー、テニスコートなどを含めた借地の広さと地代はどれくらいかかってますか。また、財政も厳しくなってきた昨今において、土地使用料の見直しを地主の方をお願いしてはどうか。

産業課長

吉野川ハイウェイオアシス

アシスの借地は、広さが全体で2万9,532㎡、地代は877万2,601円で、単純計算では1反当たり約30万円になります。周辺施設として美濃田の淵、バンガロー周辺は、広さが全体で1万4,823㎡、地代が468万7,158円で1反当たり約32万円。今後は不動産の評価専門機関等の協力も頂きながら検討を進め、地権者の方にご協力をいただけるようであれば見直ししたいと思います。

スマートインターチェンジの24時間化を

建設課長

当面は現状での運用

坂本 健

町が毎年支払いをし

ジの24時間対応は可能ですか。

建設課長

今回、下り線の車両

す。これについては、高架橋をつくって駐車場からの客の出入りの安全性を確保するという計画があります。その完成時期はいつごろの予定ですか。また高架橋完成の後、スマートインターチェン

と歩行者の平面交差の立体交差化を進めていて、平成25年度から本線部分の本格的な工事に着手し、平成26年度中の完成予定で工事を進めています。24時間の対応については、条件となる様々な



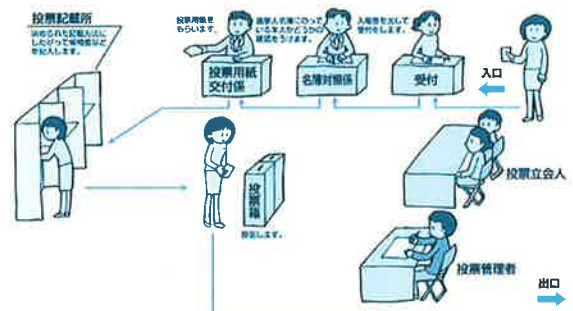
スマートICの出口

部分が整備された後に自動車道関連機関に要望していくこととなるため、当分は今の状態の運用になると考えています。

一般質問

選挙時にケーブルテレビの活用を

総務課長 開票速報などの実施を検討



坂本 健

本町のケーブルテレビ

を通じての候補者の自己紹介など、選挙広報や開票速報はできませんか。

総務課長

公職選挙法におい

て、「選挙運動放送の制限」の町長選挙並びに町議会議員選挙では、候補者がケーブルテレビを通じて自己紹介や政策主張を行うことはできないこととなっています。一方で開票については公選法の「選挙放送の番組編集の自由」において、選挙報道を行うことは認められていますので放送が可能と思われます。今後は軽微な経費と労力で放送ができるのであれば、ニーズの強さなど確認できたら実施を検討します。

宮の岡地区の堤防施工を

用地対策課長 進捗を見ながら判断するとの見解



井添 伸一 議員

井添 北岸の足代宮の岡地区は、平成16年の台風23号が襲来した時に側道が浸水しました。現在計画中の加茂第2堤防（築堤計画延長4・5km、西町から加茂谷川取り付けの中筋橋まで）ができた場合、流れに変化ができ、北岸地区への影響が考えられます。今回の加茂第2堤防工事と一緒に北岸地区も施工できないでしょうか。

加茂第1箇所を引き続き、被害の大きかった加茂第2箇所に着手したところですが、前述と同規模の洪水に対して、加茂第2箇所の堤防整備により対岸の宮の岡地区への影響が懸念され、若干の水位上昇が見られますが、吉野川の流向は大きく変化しないものと想定されています。事業主体の国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所によると、宮の岡地区は整備を行うべき箇所として位置づけられ、着手時期等については全体の進捗状況を見ながら適切に判断していくとの見解です。

用地対策課長 吉野川の整備計画に基づき、平成16年10月の台風23号洪水と同規模の洪水に対して吉野川の氾濫による浸水被害を防止することを目的としています。現在、



加茂第2堤防

限界集落への支援は

町長 地域を支えていくような形を



安藤 孝明 議員

安藤

昨年、三好地区11集落、三加茂地区14集落、計25集落の限界集落がある

と聞いていますが、その後1年が経過し、限界集落の現状はどうなっていますか。また、自治会世帯数、住民数の増減及び、今後の見通しはどうですか。

企画課長

平成21年は22集落、22年は24集落、23年、24年は25集落でしたが、平成25年は三好地区に3集落増えて14集落、三加茂地区は昨年と同じ14集落で28集落となっています。

限界集落内の住民数は昨年対比で139人増の769人、世帯数は80世帯増の439世帯。単純計算で、今55歳の方が10年後に65歳になった場合で試算すると、限界集落は70集落となります。

環境課長

限界集落、山間部においては高齢化が進み、この地域での飲料水の確保、また施設の管理運営が困難な状況になりつつあると認識はしています。今後、このような山間地域の状況を把握して、飲料水の確保を図るために飲料水対策、支援に向けて検討をしていきたいと思っています。

建設課長

とりあえず集落内、在所と言われる部分の道路に対して無理のない作業をお願いして、集落外、また集落間の連絡道といった部分については重機の借り上げや業者委託で対応を考えています。

安藤

1自治会、集落で10世帯を切り、住民数が20人以下、そして年齢が75歳以上の方が7割、8割を占めるようになった場合には、一定の支援を行う

安藤 今後一層高齢化が進み、集落機能が弱体化してくる中、生活用水の維持管理、生活道の草刈りや道路の側溝清掃についての対応はどうなるので



限界集落

ということ、要綱なり規則等で公平・公正に支援をしてはどうですか。

町長

山間部の小集落についてもいろんな条件、人口構成、戸数も違います。現状の把握をしっかりと、地域ごとの対策をどうしていくかということを考えて、その上で町の補助あるいは支援について、要綱等々考えながら、その地域を支えていくような形をとるべきだと思っています。

※限界集落とは、集落内の65歳以上の割合が50%以上の集落

町民運動会の地区割り見直しを

生涯学習課長 アンケートを実施



川原 正一議員

川原正

町民運動会について

は、合併によって区の統合が行われ、規模が大きくなった地区によっては非常に人間関係が希薄に



心のこもった宣誓

生涯学習課長 は今年10月27日に第4回目を決定しています。現在

うな楽しい競技と、この2つに分別をしてチームの編成をするように地区割りを見直せないでしょうか。

なり、何とか形だけでも編成しなければならぬと、地域の心の負担になるような状況もありま。できれば加茂、三庄、足代、昼間、そのぐらいの大きな緩やかな枠をつくって、純然と全力を尽くし記録にとどめていくという競技と、ゆったりと久しぶりに顔を合わせ旧交を温めるというよ

の、第1区から14区までの区割りを大きく見直すということについてと、記録を残す競技、親睦を目的とする競技を分けてという意見については、今後、地区や町民の皆様のご意見を聞きながら、今後のあり方を考えていきたいと思っています。今回の運動会でアンケートを実施しようと思っています。

町長

町民運動会

については、合併当時はやめようという話であったかと思いません。ただ、合併してみると、年に一度ぐらいは住民皆さん方が相寄って騒いだ

り、いろんな話をするのもいいだろうという流れの中で、運動会と東みよし町まつりを隔年でやってきました。議員の指摘のように、エリアが極端に言えば倍になったということ、選手集めにはお世話人、体協の方が苦勞されているのが現状です。運動会開催そのものに対する意見もいただいています。7月の議員例会でも、この件については議員に相談しました。今後、各種団体も含めて、開催を含めて一応協議をし直そうという方針です。



記録に挑戦する種目を

議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、テレビ徳島に加

入しているお宅のテレビでご覧いただけです。デジタル放送の場合は、※122チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただければご覧いただけます。

操作方法

- ※①リモコンで12チャンネルを押す
- ※②選局ボタンの「へ」を押す。

注) メーカーによって操作方法が違つので、ご注意ください。

①12チャンネルボタンを押す



②選局ボタンを押す

議会を傍聴
しませんか

皆さんが選んだ代表が
議場でどんな発言をして
いるのか自分の目と耳で
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し
ください。

定例会は年4回（3月・
6月・9月・12月）に開か
れます。

日程・手続き等は議会
事務局へお問い合わせせ
ください。

TEL 82-6317



次の定例会は
12月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

表紙の写真



9月17日に、吉野川堤防建設
促進特別委員会の、山口谷川
の堤防建設現場視察時の写真
です。橋の上から着々と進む
大規模な工事に、目を見張ら
せていた委員一行です。

まちの 人

●シリーズ21●

元気な

東みよし町のグループ

かなまちはちまんじんじゃよいみやしんじ 「金丸八幡神社宵宮神事保存会」

昭和30年から県の無形民俗文化財に指定されている金丸八幡神社の宵宮神事は、「金丸八幡神社宵宮神事保存会」（会長 金丸宏氏）の会員約30名が主となり斎行しています。

この神事は、中国伝来の陰陽五行説を題材に、この世の最初の神とされる盤固（はんご）大王の物語を神楽舞いとして奉納することにより、気象の安定を願い、五穀豊穡を祈願したものとされます。

県下でも珍しく、町の貴重な伝統文化をもっと多くの方々に知ってもらいたいと願う若者会員が中心となり、「宵宮神事」を楽しめる環境づくりや、次世代への継承の努力を日々続けています。



10月14日に執り行なわれた宵宮神事

編集後記

▼今年の夏は、四万十市で41度という国内観測史上、最高気温が記録されたかと思つと、山陰や東北をはじめ各地で、最多の猛烈な雨を記録するなど豪雨や竜巻等による被害や熱中症患者等が多発する、気象庁も想定外の夏でした。▼さて、9月定例議会も残暑厳しい中、11日間の会期中に8議員による一般質問の他、各常任委員会と堤防に関する特別委員会等が開催され、熱心に審議されました。各委員会の様子をテレビで放送されていながらも、行政の監視と皆様の声が行政に反映できますように研鑽に努めていきたいと思ひます。

広報特別委員会

委員 川原 勝市